

別記様式(第7条関係)

会 議 録

- 1 会議の名称 富士川町歴史文化館（仮称）運営検討委員会
- 2 会議日時 令和4年10月13日(木) 14時から15時まで
- 3 開催場所 富士川町教育文化会館 3階会議室
- 4 出席者数 (1) 委員 8名
(2) 事務局 4名
- 5 議題 歴史文化館の運営について
令和5年度企画展の内容について
今後の予定
- 6 委員会内容
 - (1) 開会
 - (2) 委嘱状交付
 - (3) 教育長あいさつ
 - (4) 運営検討委員会設置要綱の説明
 - (5) 委員長、副委員長の選出
 - (6) これまでの経過説明
 - (7) 議事
 - ①歴史文化館の運営について
 - ②令和5年度企画展の内容について
 - ③今後の予定
 - ④その他
 - (8) 閉会
- 7 発言の内容
 - ① 歴史文化館の運営について事務局 歴史文化館の運営について、施設名称や休館日、開館時間、管理方法を

資料を用いていて説明

委員 ボランティアガイドに施設管理をお願いするのはいいが、もし、展示資料の盗難などがあっても教育委員会が責任を負うことを相互にしっかりと認識しておくべきである。また、施設には教育長が兼務という形でも館長を置くべきだと思う。

事務局 ボランティアガイドについては、今後募集し、開館までに研修会を予定しているので、その際に責任の所在を明確に伝えることとする。
館長については、設置することとし条文に加えることとする。

② 令和5年度企画展の内容について

事務局 令和5年度企画展の内容について、事務局案として、年2回の開催と内容案を提案

委員 百合子会が所有する竹久夢二の絵画は全てレプリカであること、竹久夢二氏と望月百合子氏の関係性をしっかりと企画展では伝えてほしい。

委員 事務局案にある「富士川舟運時代の資料展」は、まずは開催したほうがいいのではないか。

委員 望月百合子氏は竹久夢二氏と親交があったことが功績ではなく、女性解放運動などが功績として素晴らしいのである。「竹久夢二絵画展」ではなく「望月百合子と竹久夢二」というような企画展のほうが良いのではないか。現在の望月百合子記念館は、望月百合子氏の浄財により整備されており、東京の望月百合子氏の住まいは現代女性文化研究所として活動している。望月百合子記念館が移設となることを現代女性文化研究所にも連絡し相互に連携が図れるような企画展や、町の男女共同参画推進委員会とも連携した企画をしてほしい。

委員 近代人物館に関する企画展の第1回目としては、望月百合子氏を取り上げることがいいのではないか。深沢幸雄氏においても望月百合子氏においても人物を語れる方がいると思うので、企画展期間中にトークイベントなどがあると良いと思う。

委 員 令和5年度の企画展としては、「富士川舟運時代の資料展」と「望月百合子と竹久夢二」ということでよろしいか。

委 員 異議なし

委 員 今後の検討課題だが、指定無形文化財展もおもしろいと思う。町内の文化財を知らない町民も多いので「町内の文化財展」というような企画展もできたらと思う。

③ 今後の予定

事務局 施設のオープンスケジュールや今後の検討委員会の予定について説明

事務局 委員会の開催は基本的には、本日のように次年度の企画展の内容を検討いただくので年1回程度を予定しているが、開館後に展示内容の誤りが発見されたり、新たな歴史発見があった場合は展示資料の修正や更新が必要となる。軽微な修正であれば事務局で随時対応するが、委員会に諮るべき修正などは臨時会を開き委員会の意見を伺いたい。軽微か否かについては、事務局から委員長に相談させていただき決定させていただきたい。

事務局 人物館については、選定の前提として近代以降に活躍した人物で故人であることとしている。現在活躍している人物が亡くなれば候補者としてあがってくることもあり、既に今回の30人以外にも、候補者となり得る人物の情報を寄せられている。候補者となり得る人物がいたら情報をいただきたい。

委 員 人物の候補者情報は、情報があれば個別に事務局へ伝えるということでもいいか？

事務局 随時事務局へお願いします。

委 員 展示資料の修正や更新の検討もするというのであれば、委員会設置要綱の第2条第1項第2号に歴史文化館の整備・充実に関すること」と追加してくれないか。

事務局 追加することとする。

④その他

委 員 オープンに向けて、ポスターやチラシの作成予算は確保してあるのか。

事務局 令和4年度当初に予算確保しており、契約手続きを進めているところである。

委 員 しっかりした物を作成し、県内の小中学校に配布して総合学習等で活用してもらえよう広報してほしい。

8 閉会